

# 田原 さ え の 世 界

Vol. 1 ～語り始める音に～



C.ドビュッシー  
《前奏曲》 第1集より  
「亜麻色の髪の乙女」他

J.S.バッハ  
パルティータ 第1番 BWV825

L.v.ベートーヴェン  
ピアノソナタ Op.31-2《テンペスト》

F.リスト  
《3つの演奏会用練習曲》より  
「軽やかさ」

F.ショパン  
スケルツォ 第2番 Op.31

2015

4.25 (土) 日立システムズホール仙台 交流ホール  
(地下鉄旭ヶ丘駅 東1番出口徒歩3分/022-276-2110)

2015

5.5 (火・祝) カワイ表参道 コンサートサロン「パウゼ」  
(東京メトロ表参道駅 A1出口徒歩1分/03-3409-2511)

14:30開演 (14:00開場) \*両日共

[全席自由]一般：3000円 大学生以下：1500円 小学生：1000円

\*一般と大学生以下はそれぞれ当日500円増し  
\*未就学児の入場は御遠慮ください

[チケット取り扱い]

仙台：藤崎・仙台三越・カワイミュージックショップ仙台  
ヤマハミュージックリテイリング仙台店

東京：カワイ昭和音楽大学購買店

[お問い合わせ]

仙台：MHKS Tel：022-395-7280 Fax：022-395-7281  
E-mail：info@mhks.jp

東京：カワイ昭和音楽大学購買店 Tel:044-952-2890

[主催]仙台バッハゼミナール [協力]ミュージックプロデュースMHKS

[後援]昭和音楽大学、武蔵野音楽大学同窓会宮城県支部、(公財)宮城県文化振興財団、  
(公財)仙台市市民文化事業団、河北新報社、仙台リビング新聞社、TBC東北放送、  
ミヤギテレビ、エフエム仙台、fmいずみ797

田原さえ

Saée Tahara

仙台市出身。武蔵野音楽大学・同大学院を経て、90年ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学修了、オーストリア政府芸術修士を取得。同大学ではピアノ室内楽及びドイツ歌曲の解釈と伴奏法を専攻し、88年にはザルツブルグにおいて G.スゼー氏のリサイタルでの伴奏者に抜擢される。

帰国後はオーケストラとの協演をはじめ、ソロ、室内楽、伴奏と幅広い演奏活動を行っている。92年以来、東京と仙台とで行うリサイタルは13回を重ねた。また、ザルツブルグでの I.ハッセ（フルート）とのデュオ・リサイタルや、ベルリン弦楽四重奏団、P.L.グラーフとの共演など国際的にも活躍中。2008年6月にはプラハ放送交響楽団との協演も行った。また、公開レッスンなどでの通訳も数多くこなしている。

78年、第22回全東北ピアノコンクール第1位及び文部大臣賞受賞。平成14年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。平成15年度には仙台市市民文化事業団主催による「Classic Live For You」のプロデュースも手掛けた。第2～5回仙台国際音楽コンクールではチャレンジャーズライブのコーディネーターを務める。また、仙台バッハゼミナールの主宰やミュージックプロデューサー MHKS を立ち上げるなど、最近は仙台を中心に様々な音楽活動を展開している。fm いずみの番組『be A-live』では、毎月1回ゲストとして「田原さえの音楽ざんまい！」のコーナーに出演中。

2010年12月に初のソロ CD「それは、懐かしい時の始まり」を、2013年6月にはフルートの P.L.グラーフ氏とのライブ CD「コンチェルティノー」をリリース。現在、昭和音楽大学及び常盤木学園高等学校にて後進の指導にあたっている。仙台バッハゼミナール代表。宮城県芸術協会会員。